



境南小学校

開かれた学校づくり協議会だより

<No.1>

令和8年度「境南小学校 開かれた学校づくり協議会」がスタートしました！

今年度の開かれた学校づくり協議会(通称「開かれ」)は、小澤校長をはじめ新しく2名の委員さんをお迎えし、様々な立場の方12名でスタートしました。年8回の協議会では、境南小が目指す“子ども、教職員、保護者、地域のみなさんが「境南小でよかった」と思える学校”となるために我々に何ができるかを熟議しながら、イベントなども企画していきます。HP や校支援などでお知らせしていきますので、是非のぞきにいらしてください！

【委員紹介】



開かれポーズでパシャ！



第1回協議会【R8年5月14日(木)】

1)令和8年度学校経営計画について小澤校長より説明がありました。

令和8年度 境南小学校学校経営計画 概要版

目指す学校

安心・安全で自己肯定感をはぐくむ場 「境南小でよかった」(子ども・保護者・地域)

〇子どもが主体性を育む学校

- ・知的好奇心を刺激し、主体的な自己決定ができる学校
- ・子どもがともに学び合い高め合う学校
- ・多様性を認め合い、他者との関わりの中で自己の可能性を伸ばす学校

〇子ども一人一人を大切にしたい心理的安全性のある学校

- ・不登校等の課題に対し、子ども一人一人の居場所(心理的安全性)を確保し、親和的な関係を基盤とする組織。



目指す子どもの姿

◎よく考える子	・目的意識をもって自己決定し、自らの未来を切り拓こうとする子 ・他者の考えを受容し理解するとともに、自分の考えをさらに深める子
◎進んで取り組む子	・仲間とともに学び合い、意欲的に挑戦して自己肯定感を高める子。 ・人や社会とのかかわりを大切にし、自分にできることを考え実行する子
◎やさしい子	・自他の人権を尊重し、感謝と思いやりの気持ちを大切にする子 ・多様性を理解し、一人一人のよさに気付き認められる子
◎元気な子	・心身の健康増進に努め、課題解決に向けて粘り強く取り組む子。 ・運動や遊びに興味・関心をもち主体的に体力向上に取り組む子

今年度の重点

確かな学力

- ① 子どもが目的や解決方法を自己決定できる授業づくり
- ② 生活科や総合的な学習の時間(学級総合)の特続可能な取組と充実
- ③ 発達段階や一人一人の実態に応じた自ら学ぶ「主体的な学び方」への転換。(1,2年「学びのタネ」3年生以上「自主学习」)
- ④ 協働的な学びと個別最適な学びの実践と情報活用能力の向上。(ICT・図書館活用)
- ⑤ 教科担任制・交換授業とゆるやかな学年担任制の推進

豊かな心

- ① 子どもが主体となる行事運営と、探究的な委員会活動の推進
- ② 自らの生き方を深く考える道徳授業の実践、いじめ防止基本方針に基づいた取組の確実な実施
- ③ 「けやき・こぶし学級」との連携、外部機関やSC、SSW等との有機的な協力体制。ユニバーサルデザイン的環境や授業づくりの推進
- ④ 異学年交流・交流活動・共同学習の充実

健やかな体

- ① 日常的な外遊びの推奨と体育授業の改善、体育的活動の充実
- ② 栄養士・校医・保護者との連携した生活習慣の確立や食に関する実践的態度の育成(武蔵野赤十字病院との連携)
- ③ 子どもの願いを反映した子どもによる自治的・独創的な体育祭等の企画・運営



学校・家庭・地域の連携

- ① 開かれた学校づくり協議会との連携を密にした教育活動の推進(境南フェスタ 学級総合)
- ② 家庭・地域と連携した生活科・総合的な学習の時間の継続
- ③ 幼保小連携と交流の充実(子ども同士の交流会・大人の交流会)
- ④ 防災教育・安全教育の充実(境南地域防災懇談会との連携)

教職員

- ① 服務・人材育成:コンプライアンスの遵守と、組織的なOJTの実施
- ② 働き方改革:教職員のライフ・ワークバランスの重視、勤務の勤務時間の縮減と心理的安全性
- ③ 校務改善:教育活動の精選と重点化や業務の効率化

⇒全会一致で「学校経営計画」は承認されました。

2)熟議:テーマ「今年度はどのようなテーマを熟議していくか」

「昨年のような地域、保護者、先生たちが連携できるイベントの企画をしよう」
「他の学校や他地区の人たちともつながりたい」など、様々な意見がでました。

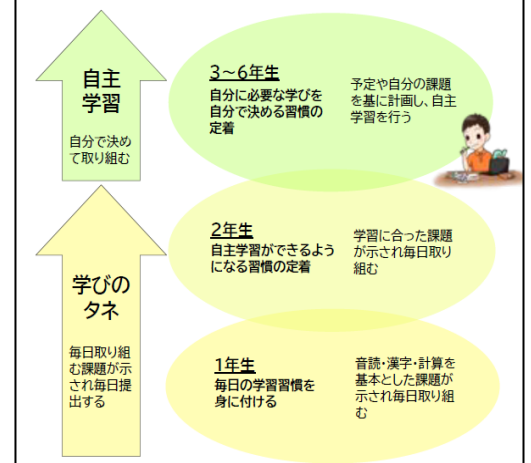


<質疑応答>

Q)宿題をなくした経緯は?

A)「自分の学びを自分で決める子」を育てたいという思いから「一律」の宿題をなくした。長年検討や試行錯誤を繰り返し、今年度からは低学年は学び方を学んだり、家庭での学習習慣を身に付けられるよう「学びのタネ」を始めている。

自分の学びを自分で決めてできる子



※境南小 令和8年度 VISION BOOK より

Q)先生たちの持ち時数が多いのではないかと?

A)都講師や市講師が入り、一人の先生の授業数は以前より減っている。また、事務仕事や印刷、掲示はスクールサポートスタッフに依頼している。

Q)いじめ防止についてはどのような取り組みを?

A)市や学校のいじめ防止基本方針をもとに、毎学期、子どもたちにアンケートを実施している。いじめ防止に関わる授業も年3回行っている。子どもたちの気になる様子は、教員の間でこまめに情報共有している。

今後の協議会予定

第3回:7月23日(木)、第4回:9月25日(金)、第5回:10月29日(木)

…毎回、18:30～、境南小図書室にて開催します。傍聴希望の方は、事務局までメールかお電話にてご連絡ください。



境南小学校 開かれた学校づくり協議会 事務局

☎0422-32-3401 ✉kyonan-hirakare@g.musashino-city.ed.jp

